

# Belfix

## LPXシリーズ

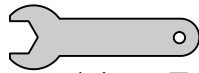
### 【取扱説明書】

この度は、弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。  
 この説明書は、製品の使い方と使用上の注意を記載していますので、ご使用前にこの説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。  
 また、その後はこの説明書を大切に保管してください。

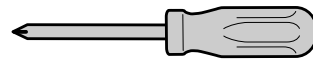


<b>目次</b>	こんなときは	1	連結の解除	5
	材質	1	ポールとパネルの連結方法	6
	安全上のご注意	2	パネルとパネルの連結方法	7
	使用上のご注意	2	お手入れ方法	8
	健やかな空気質の確保を目指して換気励行のお願い	2	保証について	8
	構成部品	3	廃棄について	8
	レイアウトの注意点	4	その他	8

#### 組立に必要な工具

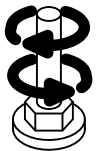
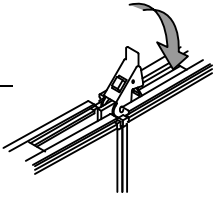
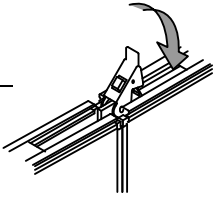


14mmスパナ  
 直線パネルに付属しています。



+ドライバー  
 お客様でご準備ください。

#### こんなときは



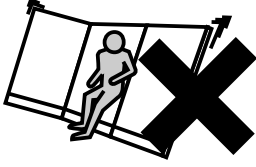

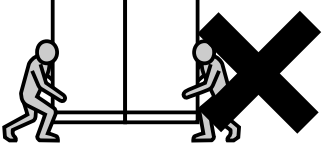



現象	対策
<b>■ パネルがガタガタする。</b> パネルや安定脚のアジャスターが床から浮いていませんか？	アジャスターでレベル調整してください。 
<b>■ パネルがグラグラ揺れる。</b> 連結レバーが、緩んでいませんか？	連結レバーが、しっかり固定されているか確認してください。 
<b>■ パネルキャップが入らない。</b> 連結レバーの黒い樹脂が奥まで入っていますか？	連結レバーを一旦解除して、黒い樹脂を奥までしっかり差込み、再度連結してください。 

#### 材質

- フレーム…………… アルミ
- クロスパネル……… 表面材：布（ポリエステル100%）  
 ……………… 芯材：軟質繊維板・ペーパーコア
- スチールパネル……… 表面材：スチール、芯材：軟質繊維板・ペーパーコア
- ガラスパネル……… 表面材：ガラス、ガラス押え：PVC樹脂
- 巾 木…………… スチール
- 連結レバー…………… スチール・POM樹脂・PA樹脂
- 安定脚…………… スチール・PA樹脂
- キャップ…………… ABS樹脂
- アジャスター……… スチール・TPE樹脂
- 連結フック……… PA樹脂
- 壁付柱…………… アルミ、スチール
- フック…………… スチール

## 安全上のご注意

この製品を安全に、また末永くご使用いただくために次の事項を必ず守ってください。

 <b>注意</b> この注意事項を守らなければ、 損傷を負うか又は物的損害が生じる可能性があります。	
<ul style="list-style-type: none"><li>・可動部のすきまに手を入れないでください。</li><li>・間仕切の用途以外には使用しないでください。</li></ul>	けがをすることがあります。 
<ul style="list-style-type: none"><li>・風があたる場所に設置しないでください。</li><li>・パネルに寄りかかったり、ぶら下がったり、上に乗らないでください。</li><li>・物を立てかけないでください。</li></ul>	倒れてけがをすることがあります。  
<ul style="list-style-type: none"><li>・パネルを連結したまま移動しないでください。</li><li>・指定のパーツ以外は取り付けないでください。</li><li>・パネルの上に物を載せないでください。</li></ul>	落下してけがをすることがあります。 
<ul style="list-style-type: none"><li>・ボルトやネジがゆるんだままで使わないでください。</li><li>・フックには、5kg以上の物を吊るさないでください。</li><li>・異常を発見したままで使わないでください。</li></ul>	パネル本体が壊れて、けがをすることがあります。 
<ul style="list-style-type: none"><li>・ガラス面を強く押ししたり、物をぶつけないでください。</li></ul>	ガラスが割れてけがをすることがあります。 
<ul style="list-style-type: none"><li>・暖房器具や火のそばに近づけて使わないでください。</li><li>・パネル設置の際、配線コードの上を踏んだり、傷つけないでください。</li></ul>	火災になることがあります。 
<ul style="list-style-type: none"><li>・分解や改造をしないでください。</li></ul>	製品が破損し、けがをすることがあります。
<ul style="list-style-type: none"><li>・廃棄するときは、専門業者におまかせください。</li></ul>	焼却すると有毒ガスが発生することがあります。

## 使用上のご注意

- ・直射日光やストーブなどの熱が直接当たる場所で使用しないでください。  
変色や変形の原因になります。
- ・屋外では使用しないでください。又、水のかかる場所や湿度の高い場所に、設置しないでください。  
パネルが変形したり、サビや故障の原因となります。
- ・パネルにイスや掃除機などを、ぶつけないでください。  
表面材を傷め、パネルの破損につながります。
- ・傾斜している床や、凹凸のある場所での使用は避けてください。  
パネルの転倒などの原因になります。
- ・レイアウト変更する場合は、購入先にご相談ください。

## 健やかな空気質の確保を目指して換気励行のお願い

- ご購入当初は、化学物質の発散が多いことがあります。  
しばらくの間は、換気や通風を十分行うように心掛けてください。
- 室内が著しく高温多湿となる場合（温度28℃、相対湿度50%超が目安です）には、  
窓を閉め切らないようにするか、強制換気を行ってください。

# 構成部品

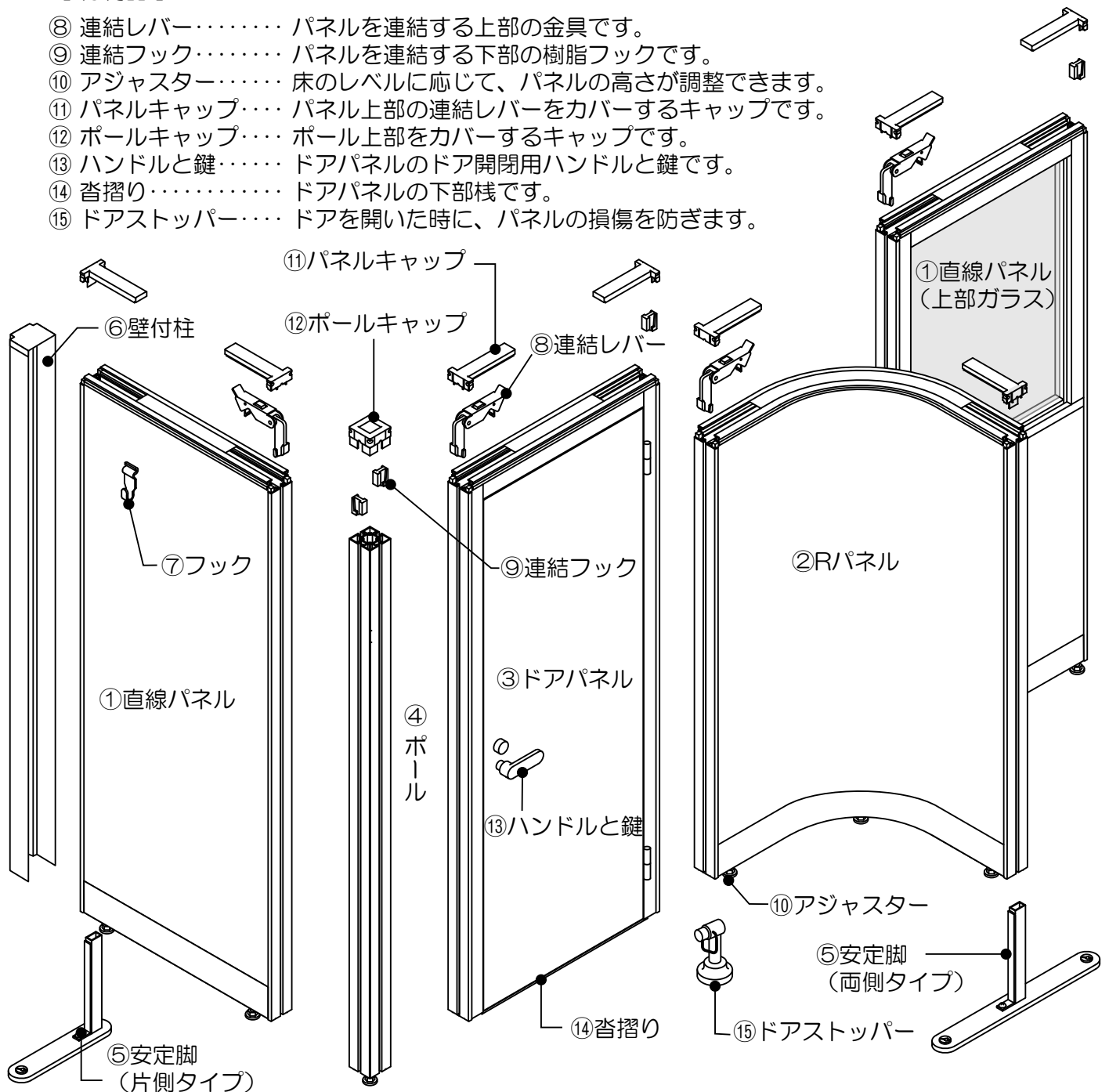
LPXパネルは、下記の製品と付属部品で構成されています。

## 【製品】

- ① 直線パネル…………… フラットなパネルで、さまざまな幅と高さがあります。  
(パネル面は、布張り・スチール・ポリ合板・全面ガラス、上部ガラスから選べます)
- ② Rパネル…………… 曲面(90°)形状のパネルです。
- ③ ドアパネル…………… ドア機能を装備した直線パネルです。
- ④ ポール…………… L型・T型・十型に連結する場合に必要です。  
(く型レイアウトには、135°ポールが必要です。)
- ⑤ 安定脚…………… 直線のみレイアウトや不安定なレイアウトの際に使用する、パネルの安定性を高めるものです。両側タイプと片側タイプがあります。
- ⑥ 壁付柱…………… パネルの壁面固定や、隙間を調整できます。
- ⑦ フック…………… ボードなどを引っ掛ける為の専用フックです。

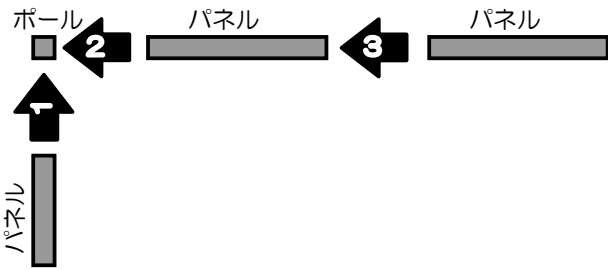
## 【付属品】

- ⑧ 連結レバー…………… パネルを連結する上部の金具です。
- ⑨ 連結フック…………… パネルを連結する下部の樹脂フックです。
- ⑩ アジャスター…………… 床のレベルに応じて、パネルの高さが調整できます。
- ⑪ パネルキャップ…………… パネル上部の連結レバーをカバーするキャップです。
- ⑫ ポールキャップ…………… ポール上部をカバーするキャップです。
- ⑬ ハンドルと鍵…………… ドアパネルのドア開閉用ハンドルと鍵です。
- ⑭ 沓摺り…………… ドアパネルの下部枠です。
- ⑮ ドアストッパー…………… ドアを開いた時に、パネルの損傷を防ぎます。

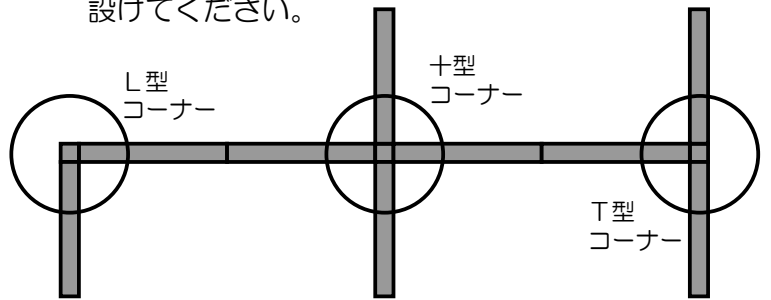


## レイアウトの注意点

- 組立は必ずポールからスタートしてください。

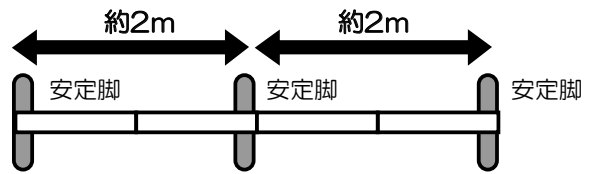
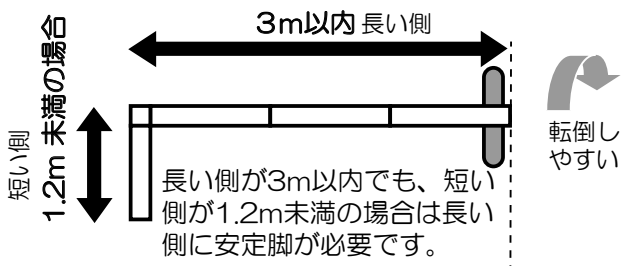
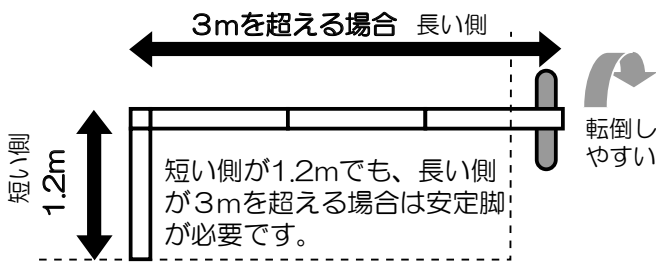
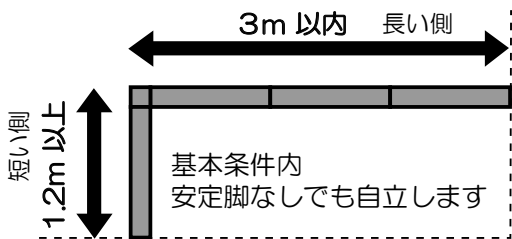


- 安定性を高める為に、なるべくコーナー部を設けてください。

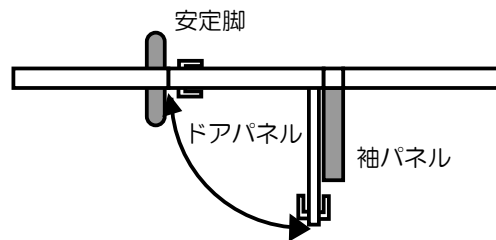


- パネルの自立及び安定脚設置の目安

(パネルの高さにより変わります、ガラスパネルが使われる場合は、別途購入先にご相談ください。)

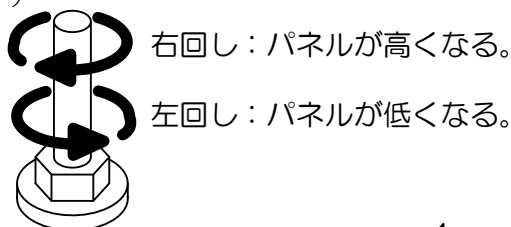
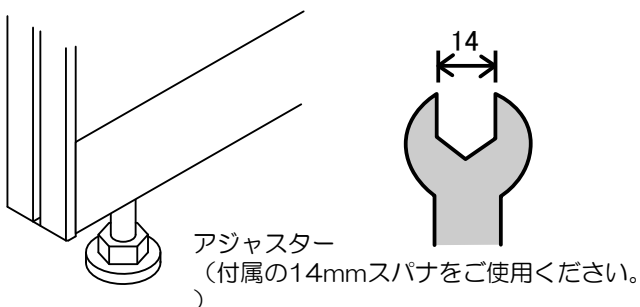


直線レイアウトの場合、2mを目安に安定脚が必要です。

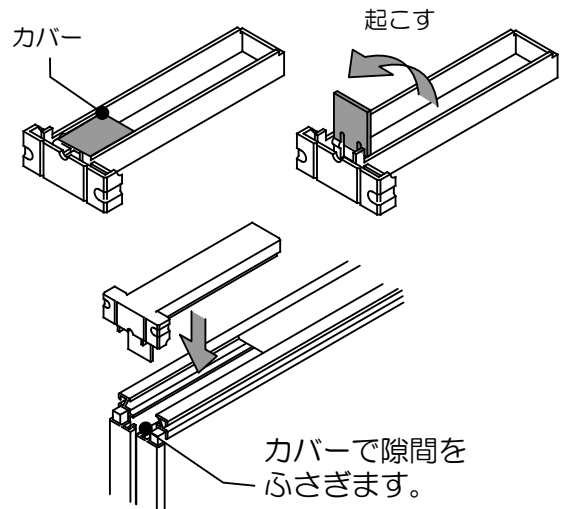


直線レイアウトでドアパネルを設置する場合は、安定脚を設置し、ドア本体が開く側に必ず袖パネル(W450)を設置してください。(コーナーに設置する場合は、必要ありません)

- パネルを連結する毎に、アジャスターでレベルを調整してください。

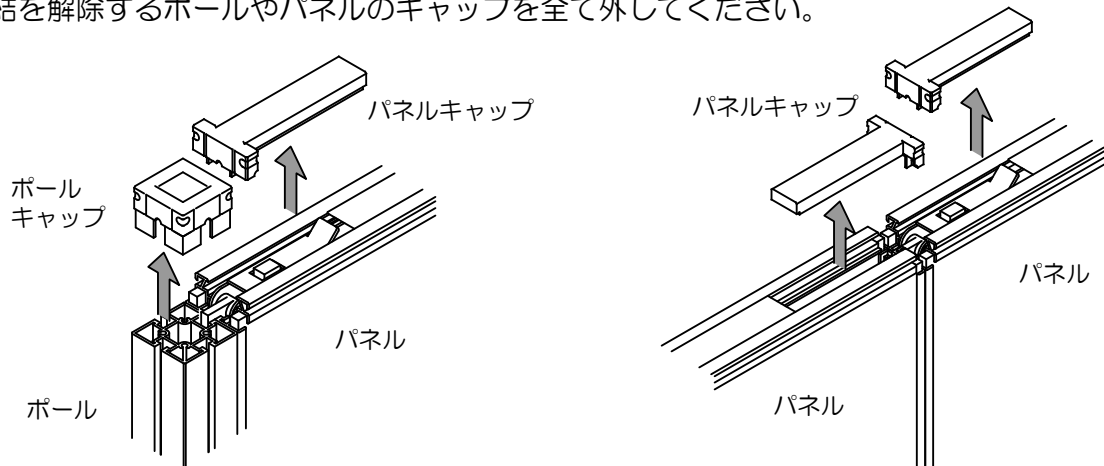


- レイアウトの最後(端)では、パネルキャップのカバーを起こして、取り付けてください。

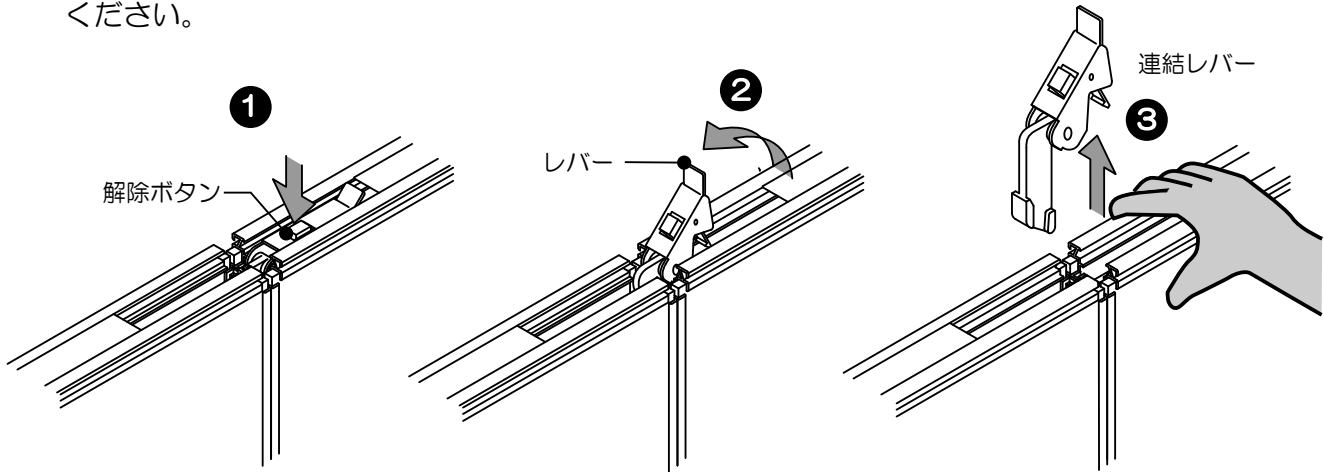


## 連結の解除

1. 連結を解除するポールやパネルのキャップを全て外してください。

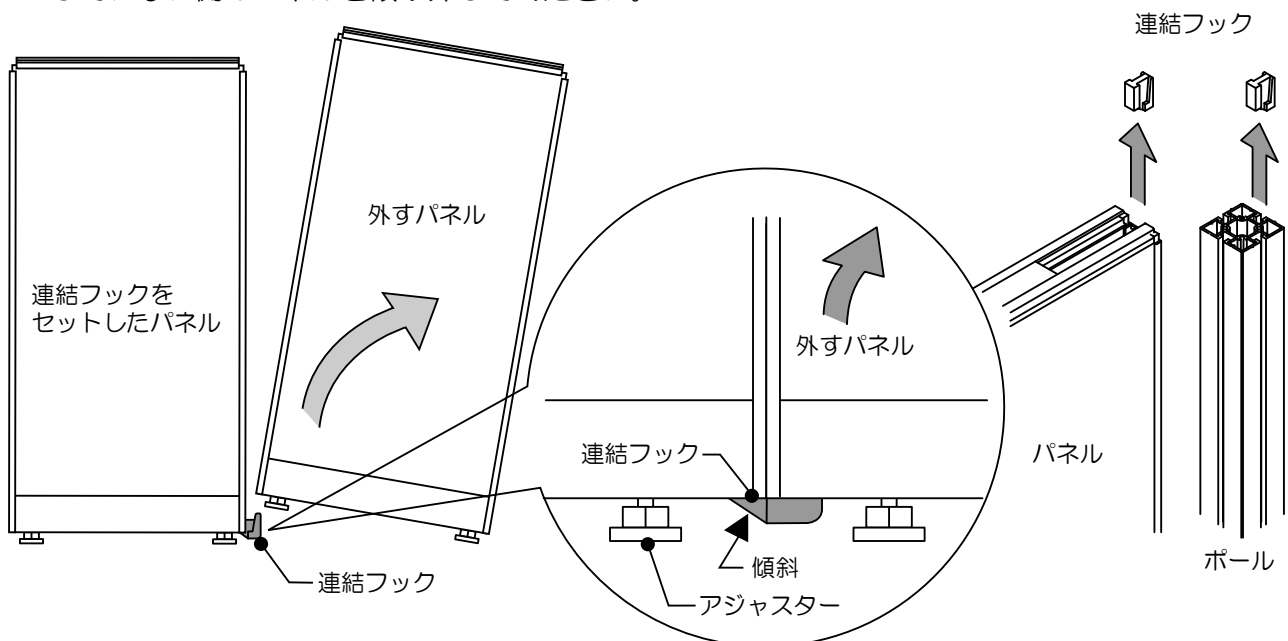


2. 連結レバーの解除ボタンを押さえながらレバーを起し、連結を緩めてください。次に、外すパネルやポールを倒れないように、手でささえながら連結レバーを抜き取ってください。



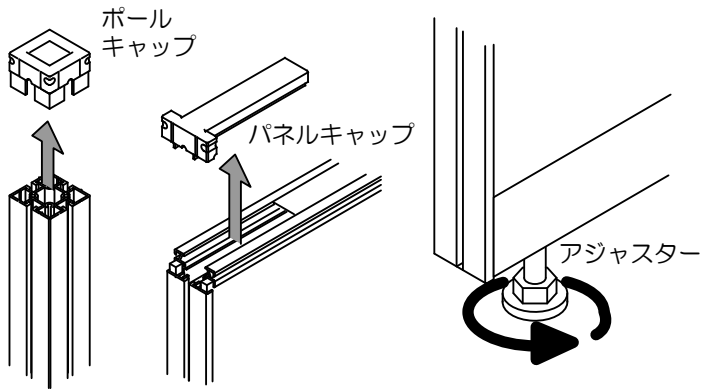
3. パネルを傾け、連結フックから外してください。パネルが外れない場合は、連結フックの向きが逆になっていることがあります。その時はパネル下の連結フックの傾斜していない側のパネルを傾け外してください。

4. 連結フックを抜き取ってください。

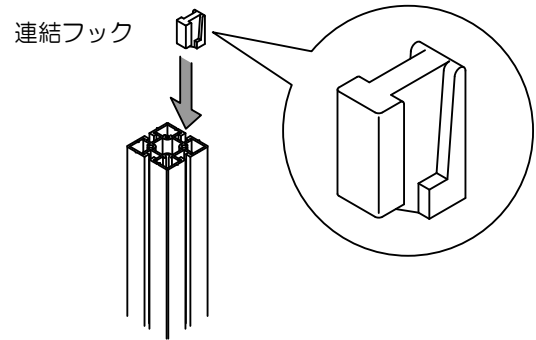


# ポールとパネルの連結方法

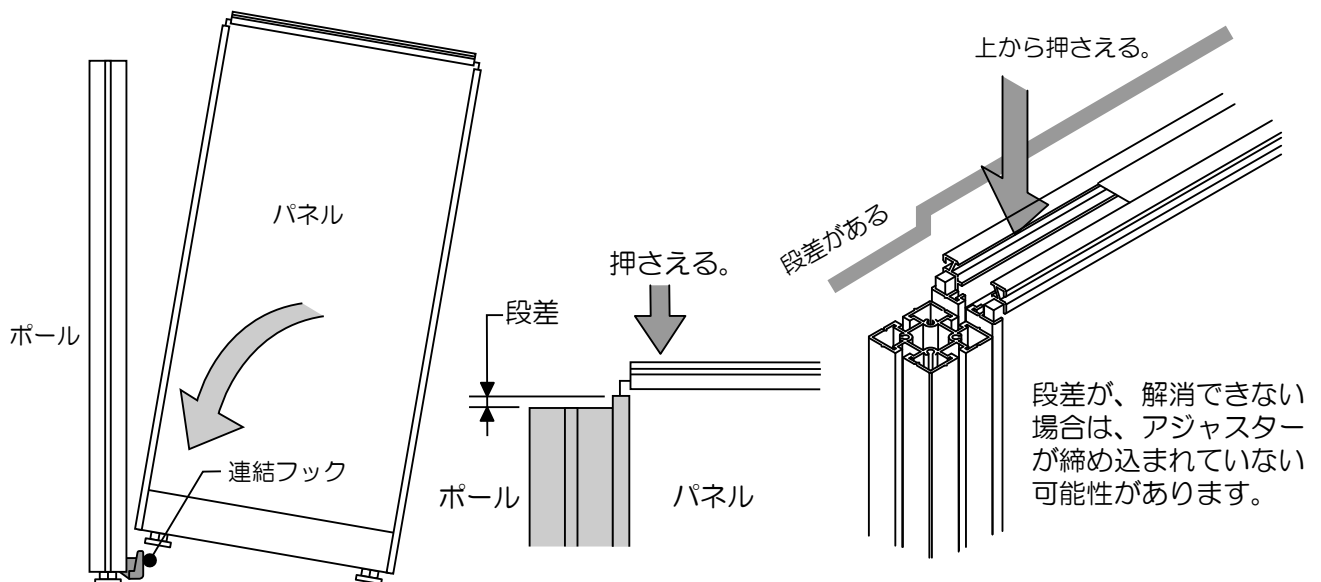
1. 連結するポールとパネルのキャップを外してください。  
アジャスターを全て締め込んでください。



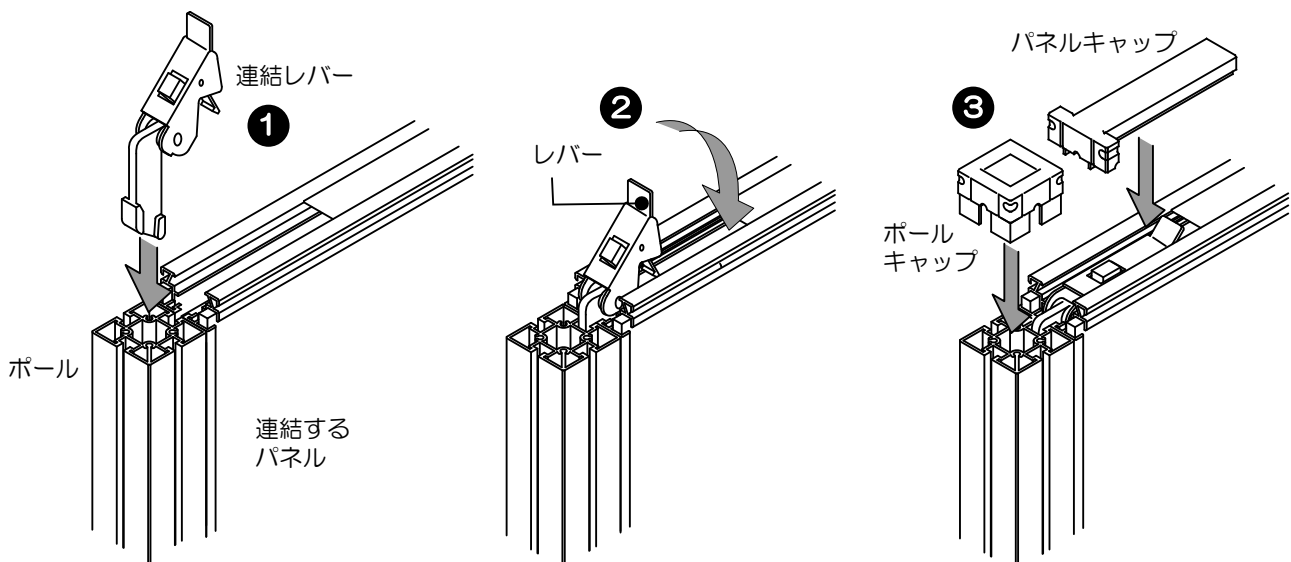
2. 連結フックの向きに注意しながらポールの溝に上部から落としてセットしてください。



3. 連結フックをセットしたポールに、連結するパネルを少し傾けるようにして引っ掛けてください。  
(パネルの縁アルミとポールに段差があれば、上からしっかり押さえてください。)

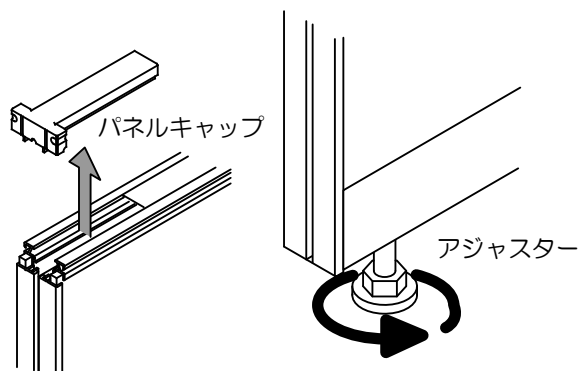


4. 図のように連結レバーの黒い樹脂部分を、ポール上部から奥まで差し込んでください。  
次に、連結レバーのレバー部分を倒し固定してください。(「パチン」と音がすれば連結されています。)最後に外したキャップを戻してください。

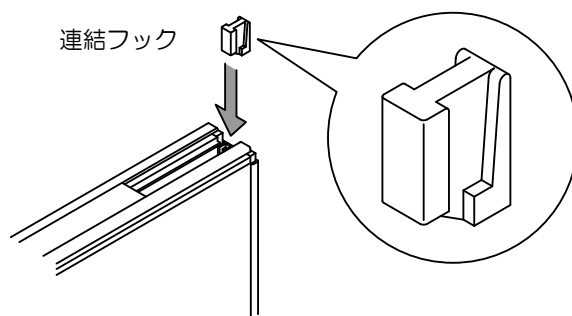


## パネルとパネルの連結方法

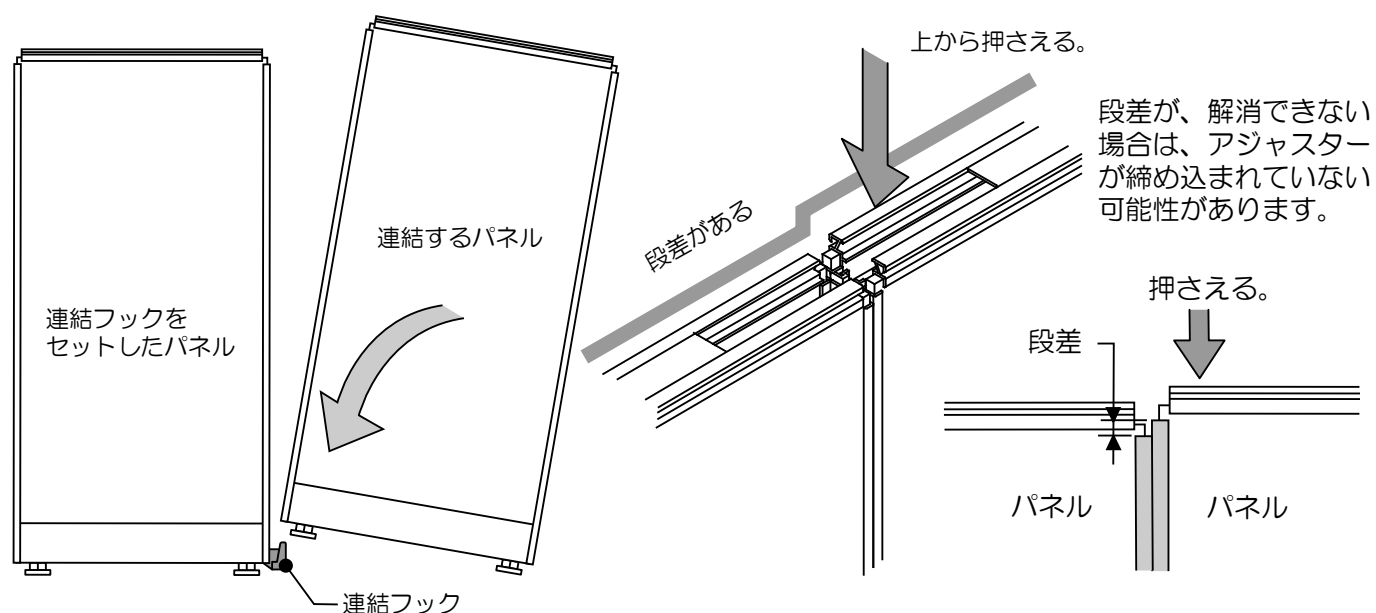
1. パネル上部のパネルキャップを外してください。  
アジャスターを全て締め込んでください。



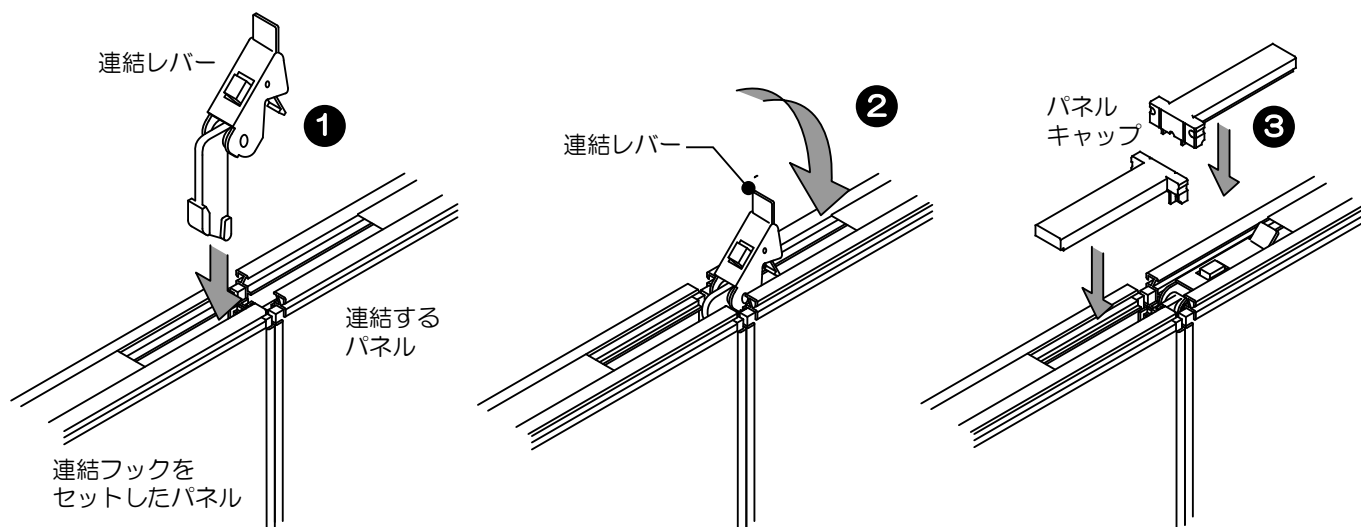
2. 連結フックの向きに注意しながら、片側のパネルの溝に上部から落としてセットしてください。  
高さの違うパネルを連結する場合は、高い方のパネルの溝にセットしてください。



3. 連結フックをセットしたパネルに、連結するパネルを少し傾けるようにして引っ掛けてください。  
(パネルの縁アルミに段差があれば、上からしっかり押さえてください。)



4. 図のように連結レバーの黒い樹脂部分を、パネルの溝上部から奥まで差し込んでください。  
次に、連結レバーのレバー部分を倒し固定してください。(「パチン」と音がすれば連結されています。)最後に外したキャップを戻してください。





## お手入れ方法

- 通常のお手入れは、乾いたやわらかい布でから拭きしてください。
- ほこりなどの汚れは、衣類用のブラシなどで軽くブラッシングしてください。
- 布地のシミは、ぬるま湯か中性洗剤をしみ込ませた布で軽く叩くように落としてください。
- 布地以外の部分でよごれがひどい場合は、薄めた中性洗剤を湿らせた柔らかい布で汚れをとり硬くしぼったタオルなどで洗剤を拭き取った後、空拭きしてください。
- 飲み物をこぼした場合は、すぐに拭き取ってください。そのまま放置しますと汚れがとれにくくなります。

**△注意** アルコール類やシンナー系の溶剤は、使用しないでください。  
表面を傷める事があります。

## 保証について

ご使用の弊社製品が通常のご使用状態で故障した場合には、下記の保証期間をご参照の上、お買上げの販売店までご連絡ください。

### ●保証期間

一般社団法人日本オフィス家具協会（JOIFA）の「オフィス家具-製品安全基準のガイドライン」に基づき、お買上げの日から下記の期間とさせていただきます。

1年保証	外観 表面仕上	塗装及び樹脂部品の変・褪色 レザー・クロスの磨耗
2年保証	機構部 可動部	引き出し・スライド機構 扉の開閉 錠前 昇降機構等の故障
3年保証	構造体	強度・構造体に係る破損

### ●保証期間内にあっても、次の場合は有料になります。

- ① 火災・天災による故障及び破損。
- ② 改造または、誤った修理による故障及び破損。
- ③ ご使用者の誤った使用方法による故障及び破損。
- ④ 通常より過酷な使われ方をされた場合。（通常とは一般オフィス等で1日8時間程度の使用状態を想定しています）

### ●保証期間外の修理につきましては、その機能が維持出来る場合は、お客様のご要望により、有料修理させていただきます。

### ●保証は通常のお手入れやメンテナンスが行われていることが前提となります。

### ●修理用部品の保有期間は、原則として製品の製造終了後5年間とさせていただきます。

## 廃棄について

- 廃棄する時は、専門業者におまかせください。焼却すると有毒ガスが発生することがあります。

## その他

- この製品を他人に譲渡又は貸し出しをされる際には、必ずこの取扱説明書を一緒にお渡しください。

JOIFA登録番号

**JOIFA 609**

この番号は、一般社団法人日本オフィス家具協会（JOIFA）における会員登録番号です。オフィス家具の資源・廃棄物問題・リサイクル・PL問題など、商品が社会に負う責任体制として番号を表示しています。

修理その他ご不明な点については、お買い求めの販売店もしくは下記までお問い合わせください。

< 購入先 >

< 製造元 >



**SEIKO FAMILY**  
**生興株式会社**

〒578-0948 東大阪市菱屋東2丁目1番29号  
ホームページURL <https://www.seikofamily.co.jp>

お客様相談室

0120-321-200